

対話の広場

主体性を育む教育 について語り合おう

話題提供：吉野明

鷗友学園女子中学高等学校名誉校長

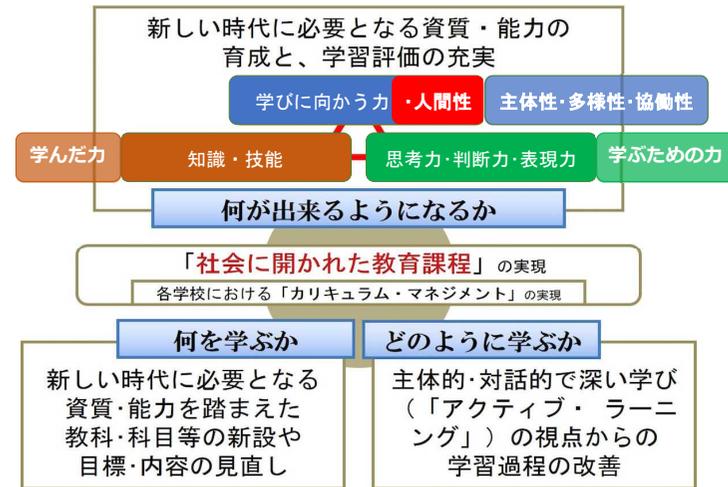
2020年1月13日（祝）

於河合塾池袋パークビル第一会議室

1

学力の3要素

文部科学省による



2

「主体性」…中教審「高大接続」答申

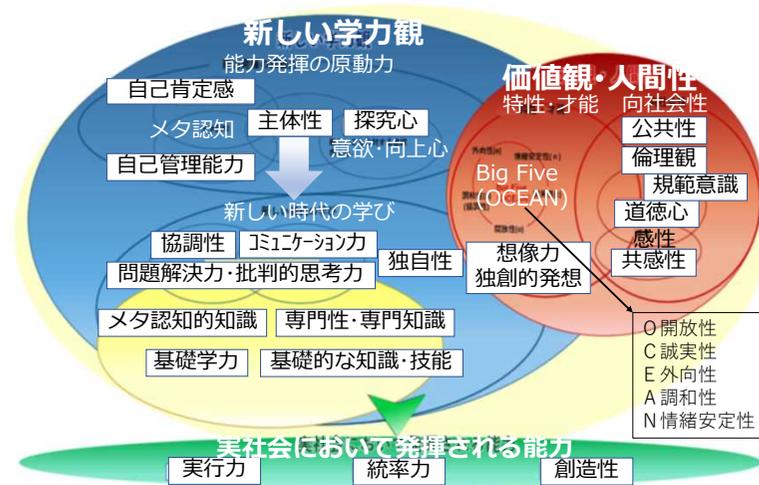
- 予見の困難な時代に身に付けるべき力…十分な知識・技能を基盤に、答えが一つに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力
- これらの基になる主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
→主体的に人生を切り開いていく力

「主体的な学び」…学習指導要領解説

- 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連づけながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次に繋げる学び。

3

「非認知能力の育成と発揮」に関する要素概念図

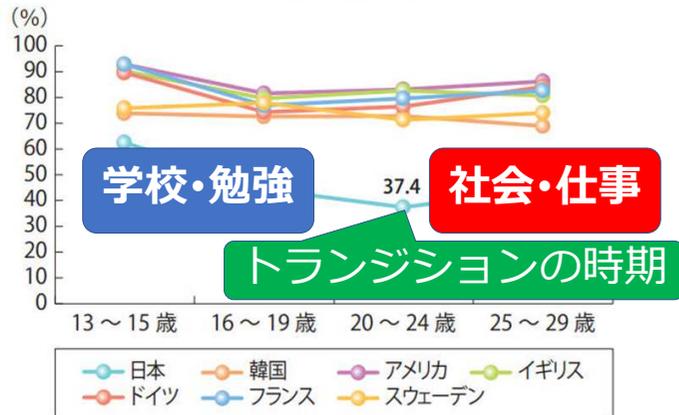


日本生理学習総合研究所「非認知能力」の概念に関する考察(Ⅱ) <https://www.shogai-soken.or.jp/>

4

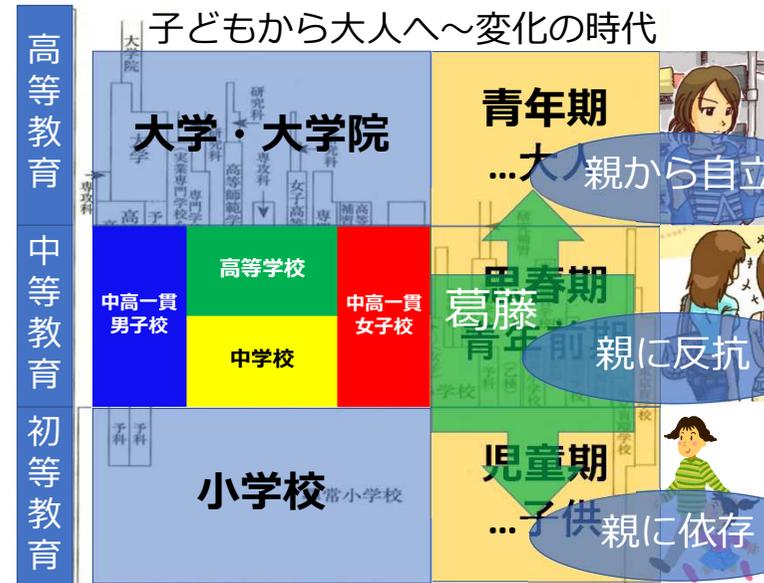
自己肯定感国際比較

(2) 年齢階級別



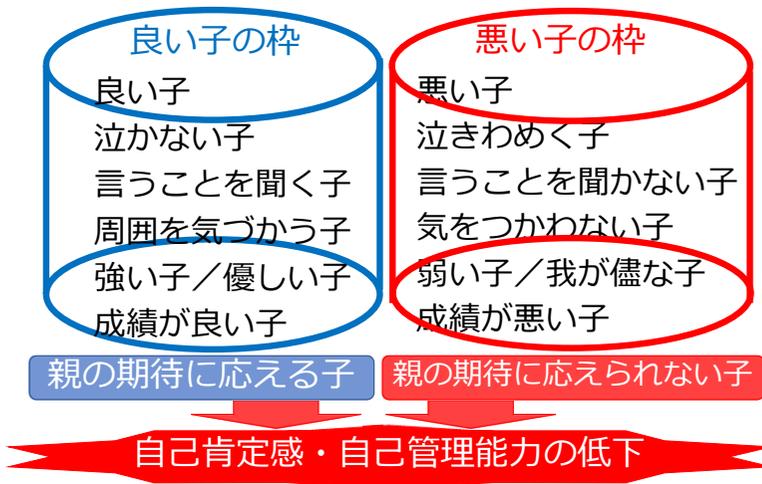
2014年版「子ども・若者白書」内閣府

5



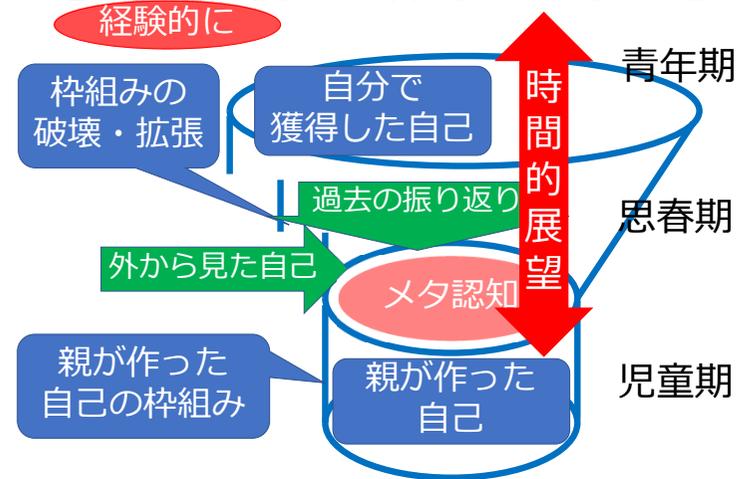
6

親の都合・教師の都合



7

思春期の親子関係で大切なこと



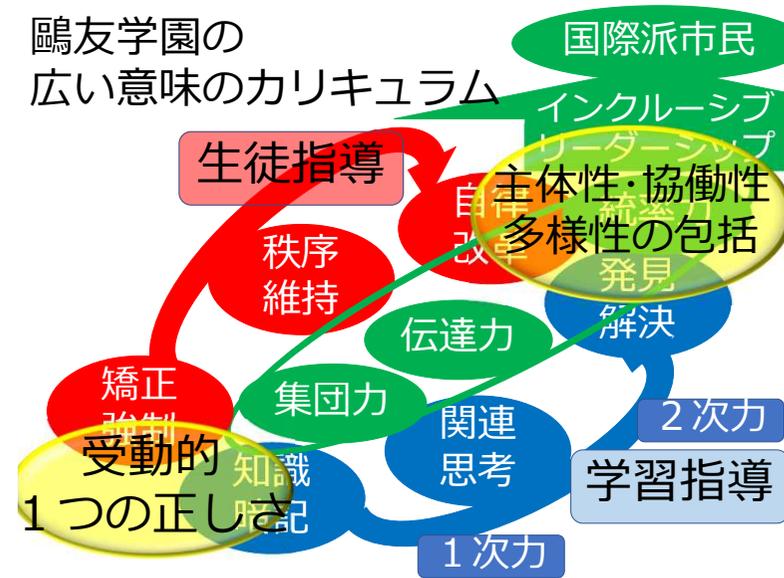
8

このままでは二重基準になる



9

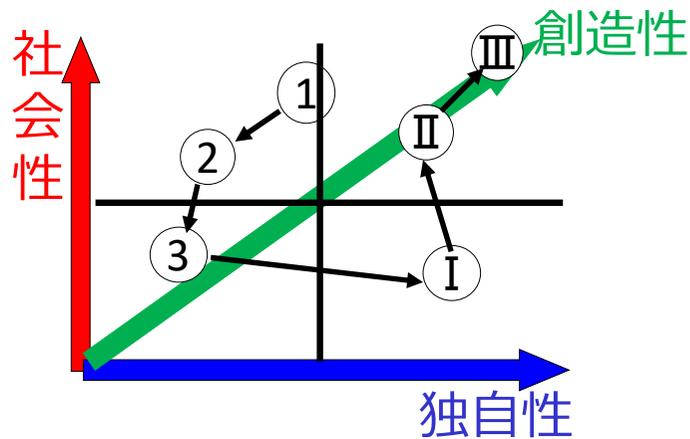
鷗友学園の
広い意味のカリキュラム



10

社会性と独自性 1996年→1998年

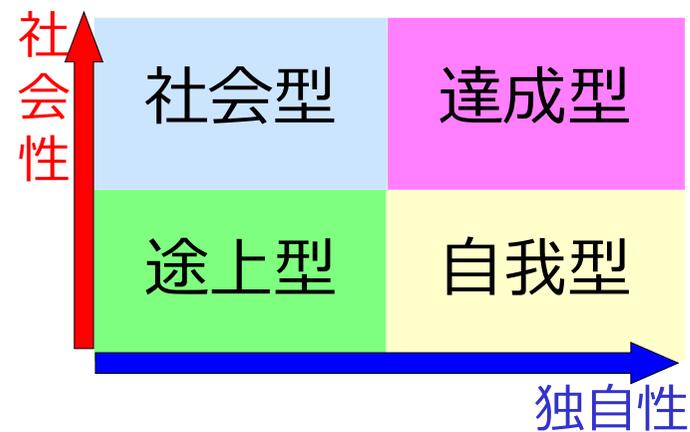
B社+鷗友学園



11

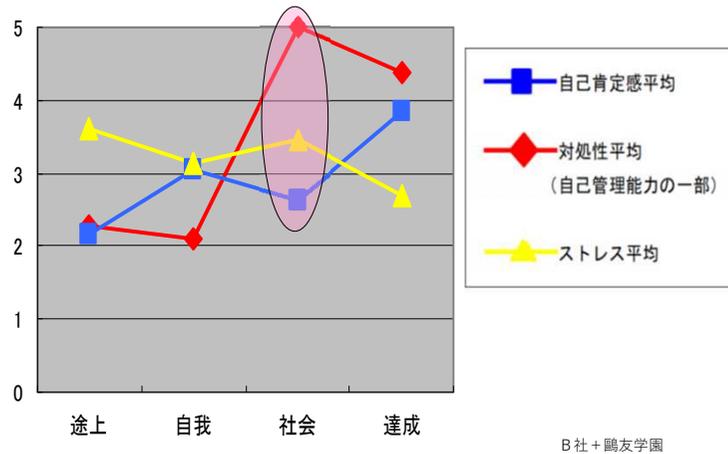
「社会性・独自性」のタイプ

B社+鷗友学園



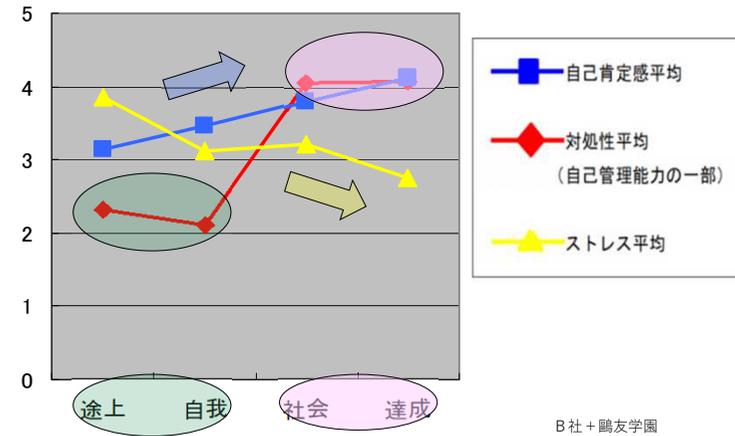
12

「社会性・独自性」と自己概念 中3



13

「社会性・独自性」と自己概念 高3



14

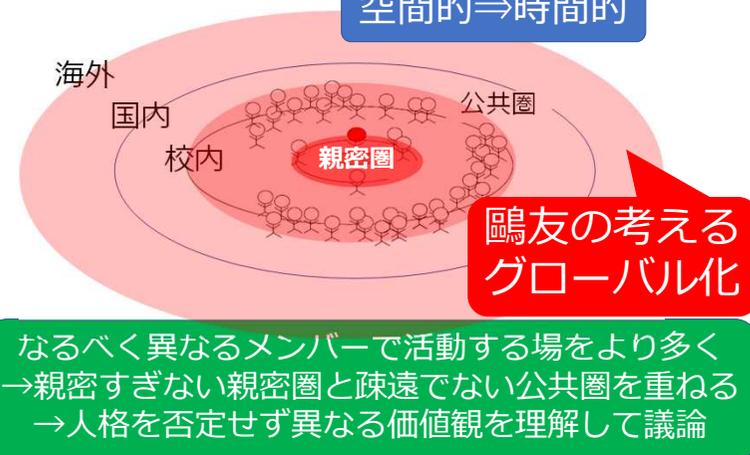
思春期の女子を伸ばす
生活指導のカリキュラム

経験的に

- 男子より先に言語的抽象化能力が発達する
言葉で聞いたことを一般化して行動に移す
→周囲の目を意識し、
周囲の期待通りの自分になろうとする
⇒低くなりがちな自尊感情を育み、
社会情動的スキル 自己肯定感を伸ばす
3日に1回の席替え 居場所がある
アサーショントレーニングなど
“このクラスで歓迎され価値を認められている”

15

居場所があると自尊感情が高まる
⇒自信を持って自分の枠を超えられる
空間的⇒時間的



16

思春期の女子を伸ばす 学習指導のカリキュラム

経験的に

- 男子より遅れて**数理的抽象化能力**が伸びる
理数の理解に時間がかかることがある
→レッテルを貼られやすい

「女の子だから……」

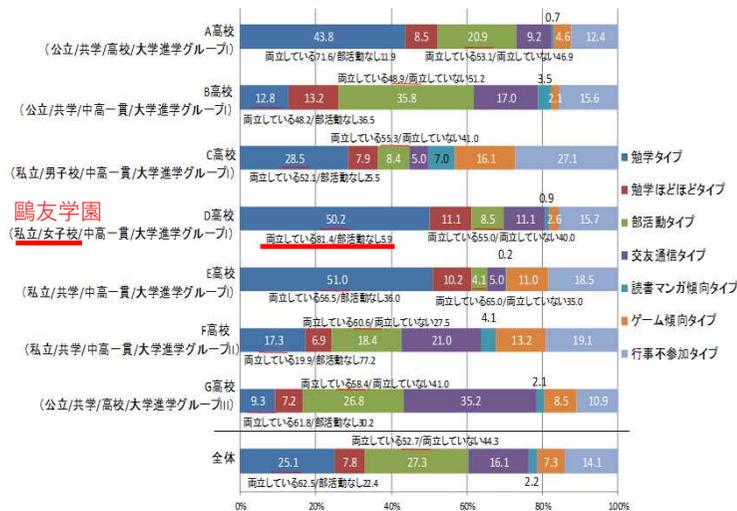
⇒理解しやすい順番に **認知的スキル**

自己肯定感 カリキュラムを変更する
中1の理科は生物だけ 実物に触れる
物理選択が2/3～3/4になる

“簡単ではなかったが、がんばってやり遂げた”

17

部活と勉学の両立型が大学で、社会で活躍する



溝上慎一『どんな高校生が大学・社会で成長するのか』学事出版 溝上先生のスライドより

19

高1から始まる BYOD

多様性

- 自分の機器を学校に持ち込んで使用する
大前提 全教室Wi-Fi環境・Projector完備

- BYOD の理念は3つ！

- ICT機器は文房具、「学びのツール」として使おう
- 社会のルールとマナーを守って使おう
- 自分の機器に「愛着」を持とう

信頼関係

⇒「使わない時間」も大切に、ルールは生徒自身が考える

- 教員間の了解

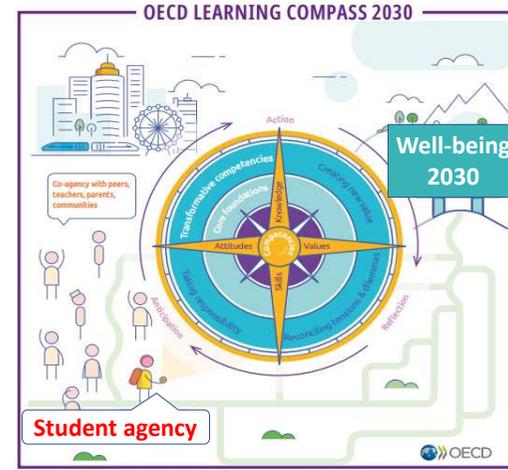
主体性

- ICTは手段であり、目的ではない
- まずこれまでの良い授業を前提に、ツールとして利用
- 使い方が分からなければ生徒に聞け

協働性

18

OECDの「学びの羅針盤」(最新版)



「自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく力」
…将来的な目標を見据える力・批判的思考力・現状に疑問を持つ力等

△主体性

20 出典: <https://www.oecd.org/education/2030-project/teaching-and-learning/learning/learning-compass-2030/>

20